

平成15年1月20日

(社) 京都府情報産業協会

作成：山本

平成14年度・第7回技術委員会議事録

開催日時 平成15年1月17日(金) 午後5時00分から午後7時00分
場所 京情協事務所
議題 1. ITコーディネーターアンケート結果に対する今後の活動
2. 身障者のパソコン・リテラシーアンケート調査案の検討
3. 「SE研究会」状況報告
4. 平成15年度技術委員会事業計画の検討

出席者	委員長	島津エス・ディー(株)	山本	孝
	副委員長	(株)京信システムサービス	村路	秀明
(欠席)	委員	京都電子計算(株)	植田	弘毅
(欠席)	委員	ウエダコンピュータシステム(株)	武部	裕彦
(欠席)	委員	(株)日新システムズ	岩田	素好
	委員	中信コンピュータアンドコミュニケーション(株)	三上	雅弘
(欠席)	委員	(株)日立製作所京都支店	清山	光彦
(欠席)	委員	アステック(株)	安達	貞雄
(欠席)	委員	ムラテック情報システム(株)	三田	健二
(欠席)	委員	エスピーメディアテック(株)	宇山	明彦
(欠席)	委員	エイジシステム(株)	谷岡	伸昭
(欠席)	委員	京都科学技術専門学校	林	正幸

議 事

1. ITコーディネーターアンケート調査結果について

ITコーディネーターアンケート調査結果は、京情協のホームページ（技術委員会欄）に掲載することで報告に変えることとした。

2. 障者のパソコン・リテラシー アンケート調査案の検討

調査対象団体のパソコン利用に対する考え方や、具体的なパソコン整備計画および、利用されている障害者の障害区分等を盛り込み最終案とした。

本案をもって京都府保健福祉部の小西主幹と打合せを行った上で、障害者団体・福祉団体に對し調査を実施することとした。

3. 「SE研究会」状況報告

今まで2回の「SE研究会」を実施し、参加者全員による真剣な取り組みがなされている。残り2回、1月22日（第3回）と2月14日（第4回：最終回）にて、実のある研究成果が得られるであろうとの報告がなされた。

4. 平成15年度技術委員会事業計画（案）の検討

下記事業を平成15年度技術委員会の事業計画（案）とすることとした。

（1）府民生活の向上に資する情報化促進事業

① 身障者のパソコン・リテラシーの実態に対する施策の研究

平成14年度に実施した身障者のパソコン・リテラシー実態調査結果を基に、身障者が健常者と同じようにITのもたらす利益を享受できるように整備すべき事項、施策を研究する。

- ② 情報化ホットライン事業
平成14年度に引き続き継続して実施する。
- ③ コンピュータ・ウイルス情報広報
平成14年度に引き続き継続して実施する。

(2) 府民に対する情報関連技術の啓発・普及事業

- ① オープンフォーラムの開催

(3) 社会の発展に伴う諸課題に対する情報通信技術の利活用に関する事業

- ① 情報化推進関連セミナーの開催

(4) 府内情報産業の強化振興事業

- ① 「S E研究会」の開催（年4回～6回）
平成14年度の「S E研究会」のレベルアップ版、もしくはI S O等をテーマとして開催する。

(5) その他本協会の目的を達成するための必要事項

- ① 品質管理啓蒙発表会
平成14年度実施の『S E研究会（リスク管理活動によるソフトウェアプロセス改善）』の成果発表会を開催する。

<予 算>

事業内容	予算額	(金額単位：円)
技術セミナー費	110,000	(講師謝金、交通費、会場費)
講演会費	180,000	(講師謝金、交通費、会場費)
身障者調査費	1,00000	
S E研究会費	250,000	(講師日当等、会場費)
発表会費	50,000	(会場費)
委員会費	48,000	
合計	738,000	

5. 本委員会終了後、技術委員会の新年会を開催した。

以上